

令和3年度利根川水系土地改良調査管理 高野台宿舎屋上防水改修工事

図面番号	図面名称	縮尺
	図面リスト	—
A-01	建築改修工事特記仕様書(1)	—
A-02	建築改修工事特記仕様書(2)	—
A-03	案内図・配置平面図・仮設計画図（参考）	1：25,000、1：200
A-04	【改修前・後】屋階平面図	1：200
A-05	立面図・断面図（参考図）	1：200
A-06	部分詳細図	1：20

工事名称 令和3年度利根川水系土地改良調査管理高野台宿舎屋上防水改修工事																					
特記仕様書																					
I. 工事概要																					
1. 工事場所 千葉県柏市根戸高野台467-104																					
2. 改修建物概要																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建物名</th><th>構造</th><th>階数</th><th>建築面積(m²)</th><th>延べ面積(m²)</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿舎</td><td>壁式RC造</td><td>地上4階</td><td>298.724</td><td>1,163.888</td><td></td></tr> </tbody> </table>							建物名	構造	階数	建築面積(m ²)	延べ面積(m ²)	備考	宿舎	壁式RC造	地上4階	298.724	1,163.888				
建物名	構造	階数	建築面積(m ²)	延べ面積(m ²)	備考																
宿舎	壁式RC造	地上4階	298.724	1,163.888																	
3. 工事種目 (○印の付いた種目)																					
○ 大規模改修 構造改修 その他 ()																					
4. 工事内容 (○印の付いた種目)																					
1) 大規模改修																					
外 部																					
○ 屋上防水改修 外壁改修 ガラス張り替え (一部) サッシ回りシーリング打ち替え 金属製建具一部取り替え ガラスシール替え																					
内 部																					
天井張り替え 内壁塗り(貼り)替え 壁面取替え 便所改修 便所地下ビット設置 土間配管(配線)ビット設置 木製建具取り替え 黒板張り替え 掲示板張り替え																					
2) 構造改修																					
柱設置(鉄骨プレース壁____箇所、RC壁____箇所、S柱____箇所、柱補強(鉄板巻き____箇所、RC増打____箇所、その他(RC袖壁____箇所、RC床____箇所、基礎補強____箇所))																					
3) その他																					
II. 建築改修工事仕様																					
1. 共通仕様																					
○ 国面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房営繕部制定の下記仕様書等のうち、○に付いたものを適用する。																					
○ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)																					
○ 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)(以下、「標準仕様書」という。)																					
○ 建築解体工事共通仕様書(平成24年版)																					
2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。																					
なお、電気設備工事の特記仕様書は(E-001.002)図、機械設備工事の特記仕様書は(M-01.02.03)図による。																					
2. 特記仕様																					
1) 項目は、番号(○印の付いたもの)を適用する。																					
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。																					
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。																					
○印と◎印の付いた場合は共に適用する。																					
3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。																					
また、()内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。																					
4) ◎印は「国面による環境物品等の推進等に関する法律」(以下「グリーン購入法」という)の特定調達品目を示す。◎印は、グリーン購入法の適用品を使用すること。																					
5) 構造改修については、別記構造特記仕様による。																					
III. 特記事項																					
1. 項 目																					
待 記 事 項																					
① 適用基準等																					
○ 建築工事標準詳細図(平成28年版)(国土交通省大臣官房官房営繕部)																					
○ 千葉県福井のまちづくり条例(平成28年千葉県条例第1号)																					
○ 建築工事写真撮影要領(平成28年版)(国土交通省大臣官房官房営繕部)																					
○ 建築工事安全施工技術指針・同解説(平成27年1月改定)(国土交通省大臣官房官房営繕部監修)																					
○ 建築工事公衆災害防止策要綱(建築工事編)(国土交通省住宅局建築指導課監修)																					
○ 建築物解体工事共通仕様書(平成24年版)(国土交通省大臣官房官房営繕部監修)																					
○ 施設整備・管理のための天然ガス対策ガイドブック(平成19年3月)																					
② 工事実績情報の登録																					
※ 最終請負金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CRINS)に基づき工事実績データを作成する。また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続きにより登録すると共に、登録内容確認書の申し込みをする。																					
(1) 工事受注時 契約締結後10日以内																					
(2) 登録内容の変更時 契約事項の確定日から10日以内																					
(3) 工事完成時 工事完成後10日以内																					
③ 発生材の処理等																					
※ 発生材の処理等は適切に処理する。																					
4 適用区分																					
・ 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。																					
・ 風圧力 風速(V ₀ = m/s)																					
・ 地表面粗度区分 (I · II · III · IV)																					
・ 積雪荷重 H 1.2建設省告示第1455号における区域 別表()																					
5 電気保安技術者																					
[1.3.3]																					
・ 適用する (・ 自家用電気工作物 一般電気工作物) ○ 適用しない ただし、自家用電気工作物の場合は[1.3.(a)～(c)]の他、次によるものとする。 工事現場に置く電気保安技術者は、千葉県自家用電気工作物保安規程第3条に定める工事管理者()の任命する監督職員の指示に従い保安業務を行う。																					

25 施設点検	※ 本工事完了（工事目的の引渡しを行った日）後、1年目に施設点検（不具合の有無を確認し、その処理について協議）を行うので、発注者から依頼があり次第、施設点検に立ち会い協力するものとする。		8 シートゲート 9 仮囲い 10 仮設道路	・ W= m H= m ・ キャスター/ゲート ・ 垂鉛板 H= m L= m ※ 成型鋼板 H= m L= m ・ 砕石敷き（厚さ mm 幅 mm 長さ m） （碎石は、再生クラッシャラン[G]を使用） ・ 鋼板敷（厚さ mm 幅 m 長さ m）枚	箇所 [1.5.2.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
⑥ 環境対策	※ 受注者は、環境保全対策関係法令に従い工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 ※ 受注者は、千葉県が運用を開始している環境マネジメントシステム構成要素をなす「公共事業における環境影響の低減」を推進し、達成するため施工計画書「環境対策」内に、独立した項目として「環境に配慮した工事実施計画」について記載するものとする。 「環境に配慮した工事実施計画」には次の内容を記載すること。 ・ 大気汚染対策 ・ 騒音・振動対策 ・ 水質汚濁対策 ・ 地盤沈下対策 ・ 防塵対策 ・ 一般廃棄物対策 ・ 交通障害対策 ・ その他（ ） ※ 建設機械は、排ガス対策車及び低騒音型を使用すること。 ※ 特定粉じん排出等作業（法定外建築物・作業を含む）は、「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」に基づき施工する。 ※ 本工事で使用する軽油については、JIS規格軽油を使用すること。 ※ 受注者は、県税事務所がその他の機関と合同で行う建設機械及び本工事に係る車両等を対象とする燃料の抜取調査に対しては、監督員の指示により協力しなければならない。		3 施工数量調査 防水改修工事	調査範囲 ・ 図示の範囲 調査方法 ・ 図示 ・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・ 図示 ・ 調査報告書 提出部数 ・ 部	[3.1.3]	7 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[3.5.2~4][表3.5.1~3]	9 シーリング	脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 、設置数量 [3.7.2.3.7.8]
⑦ 工事現場管理	※ 受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1 不法・違反無線（不法バーソナル無線）を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。 受注者は、工事施工において、自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。		② 降雨等に対する 養生方法（とい共） ③ 既存防水の処理	※ 改修標準仕様書3.1.3(1)～(5)による。 既存保護層の撤去 ・ 行う（範囲 図示 ） ○行わない 既存防水層の撤去 ○行う（範囲 図示 ） ○行わない 露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・ 行う（M4AS M4ASI MAC M4DI L4X ） ・ 行わない 撤去した既存防水材のアスペスト含有を確認し、廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき適正に処理すること。 [3.2.3.4.6]	[3.1.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
28 創意工夫等	受注者は、工事施工において、自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。		④ 既存防水層の 下地補修	既存下地の形状、長さ、数量等 ○図示 ・ POS工法及びPOS-I工法（機械式固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした上り部等の補修及び処置 ※ 改修標準仕様書3.2.6による。	[3.2.6]	7 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[3.5.2~4][表3.5.1~3]	9 シーリング	脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 、設置数量 [3.7.2.3.7.8]
29 公共事業 労務費調査	※ 本工事の施工にあたっては、適正な賃金台帳を作成し、その台帳に基づく調査票等の作成及び事業所の訪問調査・指導に協力すること。 また、本工事の一部について下請契約を締結する場合も下請業者は同様の義務を負う旨、下請契約に定めること。 (労務費調査関係：請負代金額1,000万円以上で、国から選定された工事)		5 アスファルト防水	屋根保護防水 [3.3.2~5] 防水層の種別		6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
30 県内生産品	※ 受注者は「県内生産品使用状況調査票」を作成し工事完了時に監督職員に提出するとともに、完成検査後に以下の技術管理課メールアドレスに電子データで提出しなければならない。 メール送付先：kensanhin@mz.pref.chiba.lg.jp なお、監督職員への提出にあたっては、この特記仕様書の完成図等に含むものとし、「千葉県營繕事業に係る電子納品運用ガイドライン」【営繕工事編】に基づき、その他フォルダに保存し、電子成果として提出することとする。		P2A P1B P2AI P1BI T1BI	工法 種別 施工箇所 断熱材[G] 絶縁用シート 立上り部の保護 ・ P2A A-1 ※ A-2 A-3 ・ P1B B-1 ※ B-2 B-3 ・ P2AI AI-1 ※ AI-2 AI-3 ・ P1BI BI-1 ※ BI-2 BI-3 ・ T1BI (材質)※JIS A 9521による 押出法#リフレンジ#断熱材 3mm(わく層付) 又はJIS A 9511による# 押出法#リフレンジ#保温材 材の保温3種#(わくあり) (厚さ)・25mm	[3.1.3]	7 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[3.5.2~4][表3.5.1~3]	9 シーリング	脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 、設置数量 [3.7.2.3.7.8]
31 現場代理人の常駐 義務の緩和	「現場代理人の工事現場への常駐義務緩和に関する事務取扱要領（平成28年5月改正）」に基づく現場代理人の常駐義務の緩和措置（請負額500万円未満の工事） ※ 適用する ・ 適用しない		改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・ 乾式保護材 窯業系パネル：無石綿の纖維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による。 (試験方法) 建築材料等品質性能表による。	[2.2.1]	改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・ 乾式保護材 窯業系パネル：無石綿の纖維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による。 (試験方法) 建築材料等品質性能表による。	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
2 仮設工事	① 足場その他		内部足場 種別 ※ 脚立、足場板等 外部足場 ○設置する ・ 設置しない 防護シートによる養生 ※ 行う ・ 行わない ネット養生シート（※ 防炎I類 ・ 防炎II類 ）	改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・ 乾式保護材 窯業系パネル：無石綿の纖維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による。 (試験方法) 建築材料等品質性能表による。	[2.2.1]	7 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[3.5.2~4][表3.5.1~3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
② 養生	1) 養生の方法等 ○既存部分 养生方法 ※ ピニールシート、合板等 ・ 既存家具、既存設備等 养生方法 ※ ピニールシート等 ・ 既存ブライド、カーテン等 養生方法 ・ ピニールシート等 ・ 保管場所等 ・ 指定場所に保管、再取付け 撤去、処分 固定家具等の移動 ※ 行わない ・ 行う（図示）		2.3.1]	屋根露出防水 防水層の種別		6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
3 仮設間仕切	1) 仮設間仕切り及び仮設扉の種別 種別 下地 仕上材（厚さ mm） 塗装 充填材 ・ A種 ※ 軽量鉄骨 合板（※ 9.0 ） ※ 無し ※ 有り ・ B種 木 ※ せっこうボード（※ 9.5 ） ※ 有り ※ C種 単管 防炎シート 仮設扉 ※ 木扉 ※ 合板張り程度 ※ 無し ※ 有り ・ 鋼扉 ※ 片面ラッッシュ程度 ※ 有り ※ 無し 充填材 ※グラスウール 32k (厚:50mm以上) 施工箇所 図示 (A種 B種 C種) (A種 B種 C種) 2.3.2 [表2.3.1]		改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・ 乾式保護材 窯業系パネル：無石綿の纖維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による。 (試験方法) 建築材料等品質性能表による。	[2.2.1]	改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・ 乾式保護材 窯業系パネル：無石綿の纖維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による。 (試験方法) 建築材料等品質性能表による。	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
4 監督職員事務所	既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない		監督職員事務所の規模 1.0m程度 2.0m程度 3.5m程度 ユニットハウス程度	脱気装置の種類及び設置数量 ※ アスファルトルーフィング類製造所の指定による ・種類 、数量 個/m ² 屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※ 図示	[2.4.1]	7 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[3.5.2~4][表3.5.1~3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
5 監督職員事務所の 備品等	下記のものを常備する 机、椅子、書棚、ゴム長靴、保護帽子、消火器、打合せテーブル、検査用機器等		構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 有償、無償に關係なく子メーターを設置する	既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない	[2.4.1]	8 シートゲート 9 仮囲い 10 仮設道路	[1.5.2.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]
⑥ 工事用水	構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 有償、無償に關係なく子メーターを設置する		既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない	既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない	[2.4.1]	8 シートゲート 9 仮囲い 10 仮設道路	[1.5.2.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]
⑦ 工事用電力	構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償）		既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない	既存建物内的一部を利用する 構内に設置する 設けない	[2.4.1]	8 シートゲート 9 仮囲い 10 仮設道路	[1.5.2.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]
26 施設点検	※ 本工事完了（工事目的の引渡しを行った日）後、1年目に施設点検（不具合の有無を確認し、その処理について協議）を行うので、発注者から依頼があり次第、施設点検に立ち会い協力するものとする。		8 シートゲート 9 仮囲い 10 仮設道路	・ W= m H= m ・ キャスター/ゲート ・ 垂鉛板 H= m L= m ※ 成型鋼板 H= m L= m ・ 砕石敷き（厚さ mm 幅 mm 長さ m） （碎石は、再生クラッシャラン[G]を使用） ・ 鋼板敷（厚さ mm 幅 m 長さ m）枚	[1.5.2.3]	6 改良アスファルト シート防水	[3.4.2.3]	⑧ 塗膜防水	機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力の（-1 - 1.15 - 1.3）倍の風圧力に対応した工法 [3.6.2.3]
27 仮設工事	※ 受注者は、環境保全対策関係法令に従い工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 ※ 受注者は、千葉県が運用を開始している環境マネジメントシステム構成要素をなす「公共事業における環境影響の低減」を推進し、達成するため施工計画書「環境対策」内に、独立した項目として「環境に配慮した工事実施計画」について記載するものとする。 「環境に配慮した工事実施計画」には次の内容を記載すること。 ・ 大気汚染対策 ・ 騒音・振動対策 ・ 水質汚濁対策 ・ 地盤沈下対策 ・ 防塵対策 ・ 一般廃棄物対策 ・ 交通障害対策 ・ その他（ ） ※ 建設機械は、排ガス対策車及び低騒音型を使用すること。 ※ 本工事で使用する軽油については、JIS規格軽油を使用すること。 ※ 受注者は								

工事概要

屋上屋根防水改修工事
工事範囲：屋上面（基礎・人孔立上り合）

建物概要

建物名：利根川水系土地改良調査管理高野台宿舎

所在地：柏市根戸高野台467-104

構造：壁式RC造

階数：4階建

最高高さ：12.3m

最高軒高：11.8m

建築面積：

宿舎 298.724 m²
自転車置場 20.872 m²

[合計] 319.596 m²

延べ面積：1,163.888 m²

敷地概要

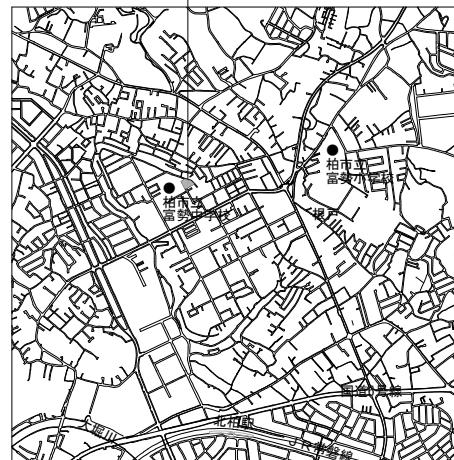
敷地面積：1,469.03 m²

用途地域：第2種住居地域

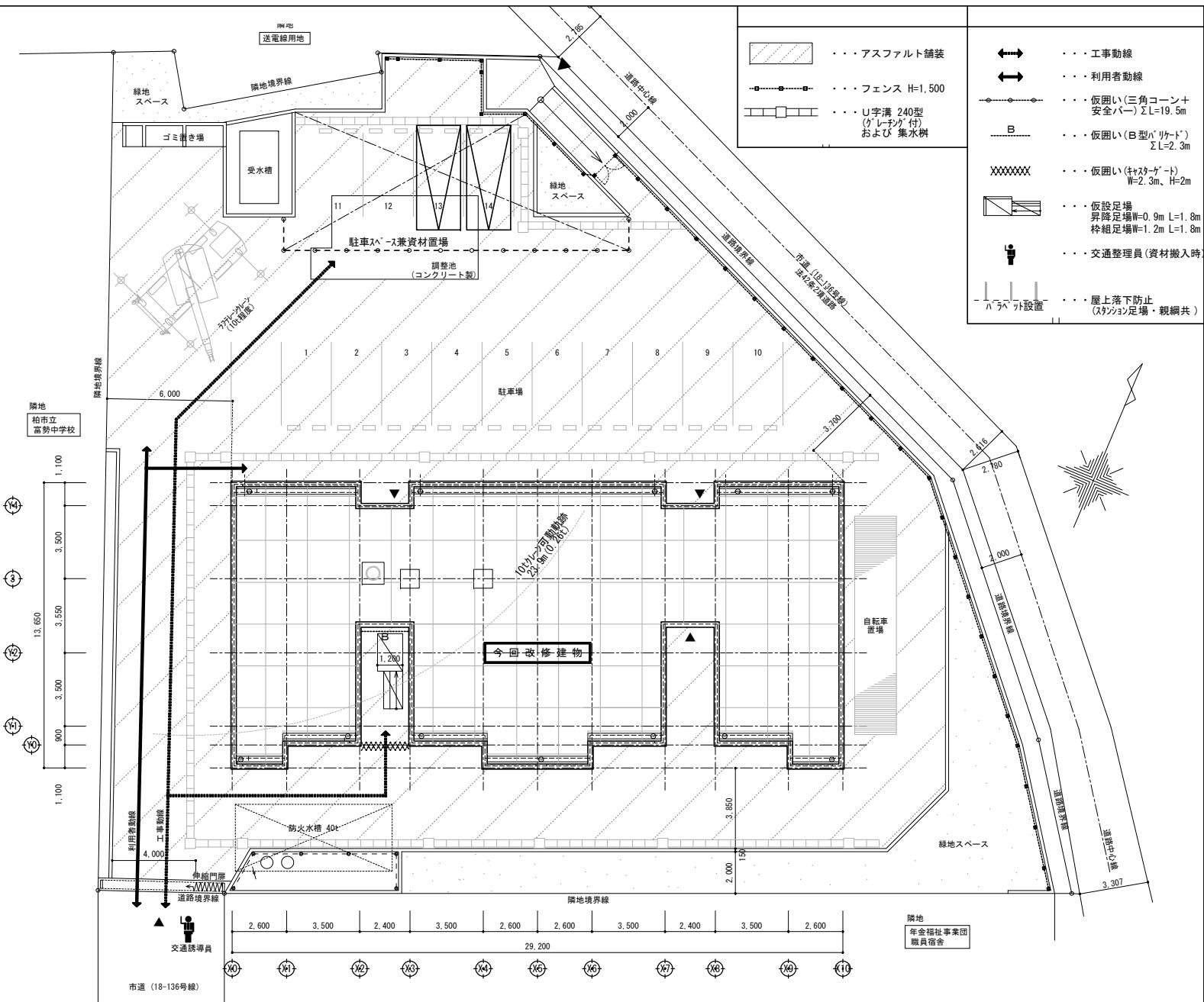
地域地区：高度地区（第2種）

防火地域：指定なし

計画地：千葉県柏市根戸字高野台467-104



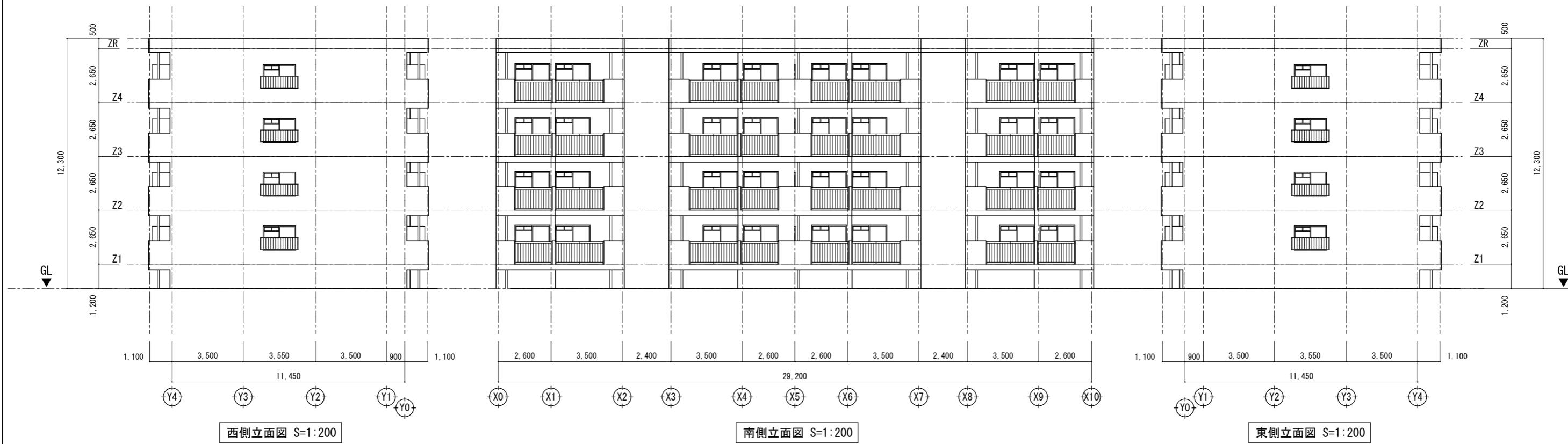
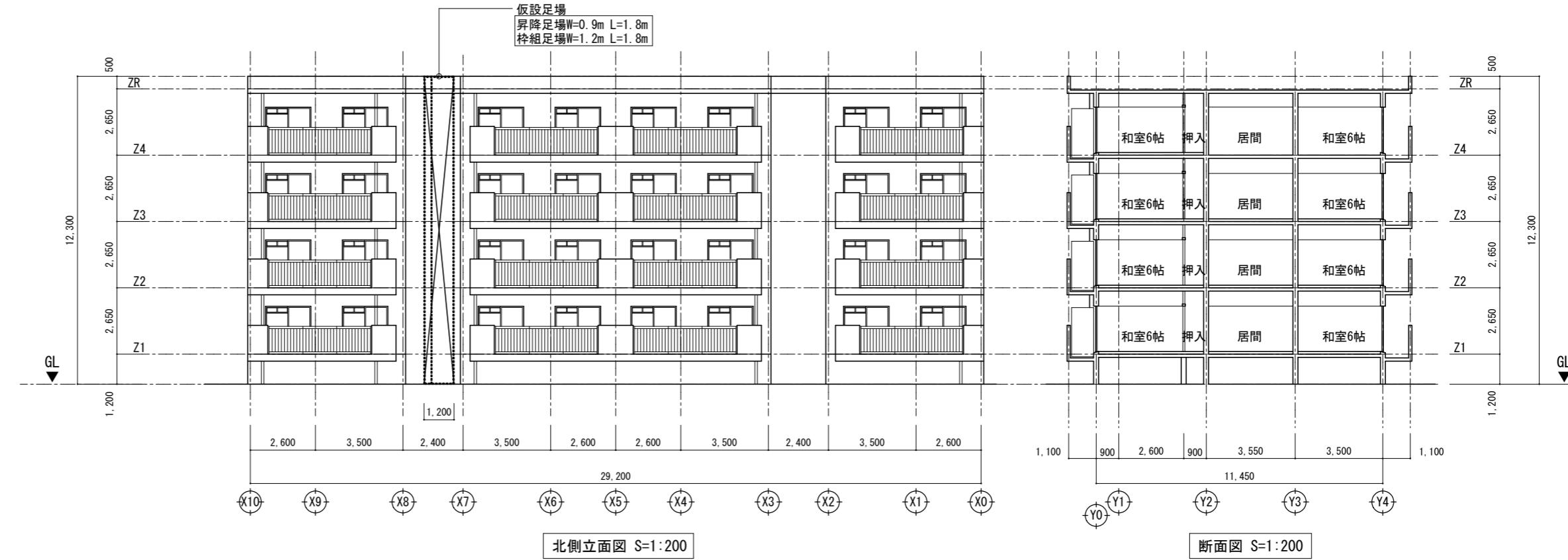
案内図 S=1/25,000



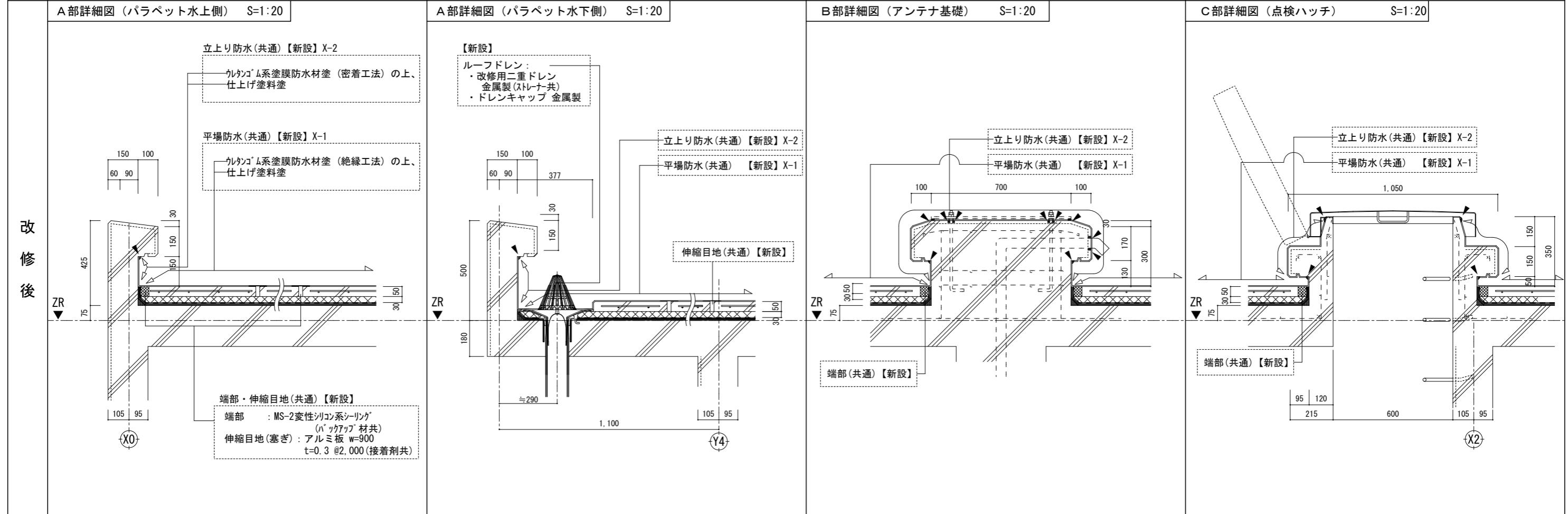
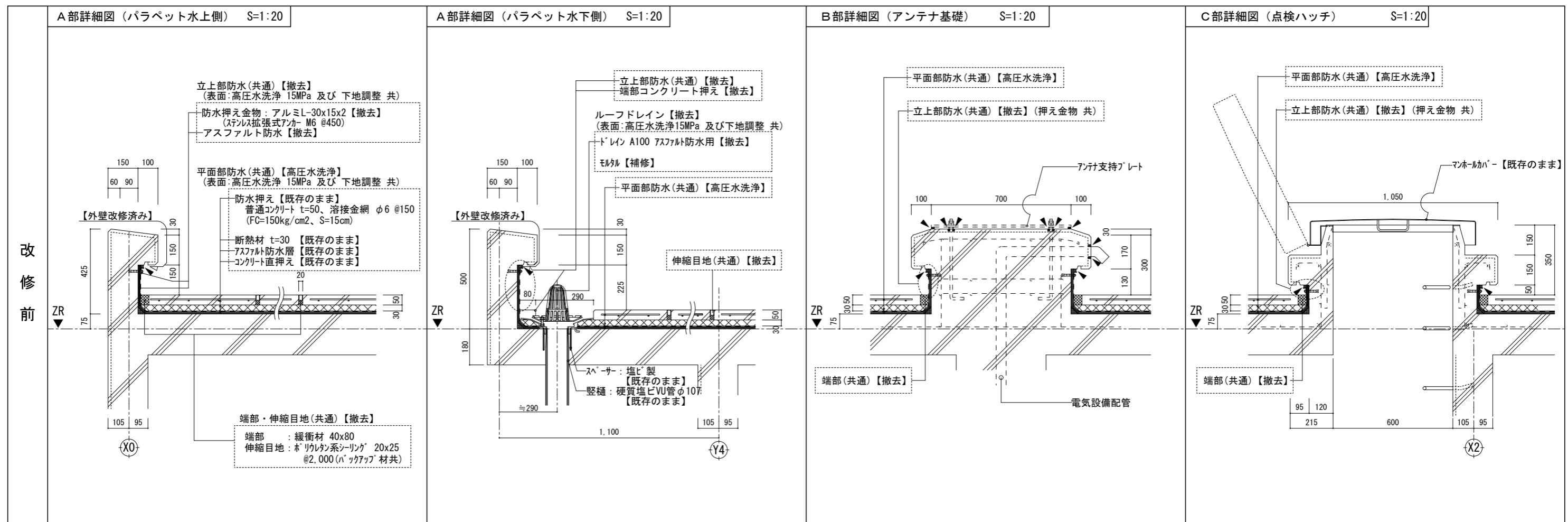
配置図 S=1/200

工事名	令和3年度利根川水系土地改良調査管理高野台宿舎屋上防水改修工事		
図面の名称	案内図・記憶平面図・仮設計画図(参考)		
図面番号・	A-03	縮尺	1:200 1:25,000
関東農政局			

防水改修（改修前）	防水改修（改修後）
<p>アスファルト防水 保護コンクリート押え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全面：雑草【撤去】 ：高圧水洗浄 15MPaの上、下地調整（樹脂モルタル） ・亀裂部（3m程度）：Uカット + シーリング ・伸縮目地：【撤去】 ・立上り部：既存防水【撤去】 RD（ルートドレン） ・A100 アスファルト防水用【撤去】 	<p>平面部：伸縮目地塞ぎの上、塗膜防水（絶縁工法X-1）【新設】</p> <p>・脱気筒 ステンレス製×5ヶ所【新設】</p> <p>立上り部：塗膜防水（密着工法X-2）【新設】（仮防水共）</p> <p>防水端部：MS-2変性シリコン系シーリング【新設】（バッカップ材共）</p> <p>RD（ルートドレン）：</p> <p>改修用二重ドレン 銅製（ストレーナー共）【新設】+ ドレンキャップ【新設】</p>
<p>【凡例】仮設（参考）</p>	<p>※ 田島ルーフィング（株）：オルタックエース同等品以上</p>
<p>工事名 令和3年度利根川水系土地改良調査管理 高野台宿舎屋上防水改修工事</p> <p>図面の名称 【改修前・後】屋階平面図</p> <p>図面番号 A-04 縦尺 1:200</p> <p>関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所</p>	



工事名	令和3年度利根川水系土地改良調査管理 高野台宿舎屋上防水改修工事		
図面の名称	立面図・断面図（参考図）		
図面番号	A-05	縮尺	1:200
関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所			



凡例 (改修前)

改修対象部分 (シーリングは下記による)

◆ ◆ ◆ シーリング材 (コ下) : コムアスファルト系 【撤去】
(その他) : MS-2 変性シリコン系 【撤去】

凡例 (改修後)

改修対象部分 (シーリングは下記による)

◆ ◆ ◆ シーリング材 (コ下) : MS-2 変性シリコン系 【新設】

工事名 令和3年度利根川水系土地改良調査管理
高野台宿舎屋上防水改修工事

図面の名称 部分詳細図

図面番号 A-06 縮尺 1:20

関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所